

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06201
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開講場所 (キャンパス・施設)	三原キャンパス			
2. 科目名	話す・聴く・食べることの障害と言語聴覚士のシゴト					
	学問分野	番 号	34	名 称	保健	
3. 担当教員	城本 修	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	教授		
	矢守麻奈	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	教授		
	細川淳嗣	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	講師		
	津田哲也	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	講師		
	伊集院睦雄	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	教授		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 31 年 7 月 25 日 (木) 10 時 40 分 ~ 15 時 50 分					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>AI (人工知能) の時代が来ても、人と人との結びつきの大切さは変わりません。むしろ、その大切さを、私たちはより強く感じるようになるかもしれません。</p> <p>言語聴覚士 (Speech-Language-Hearing Therapist) は、私たちの生活に欠かせないコミュニケーションと食べることが難しい人を支援する専門職です。</p> <p>この講座では、普段なにげなくしている話すこと、食べること、記憶のしくみ、そして、その障害にはどのようなものがあり、言語聴覚士はどのように支援するのかをわかりやすく解説します。</p>					
	<p>1. 10 時 40 分~11 時 00 分 城本 修 コミュニケーション障害学科へようこそ</p> <p>2. 11 時 10 分~12 時 00 分 矢守麻奈 「飲みやすい・食べやすい」のウソとホント</p> <p>3. 13 時 00 分 ~13 時 50 分 細川淳嗣 子どもたちはどのように文字をスラスラ読み書きできるようになるのうか? ~文字の読み書きの発達とその障害~</p> <p>4. 14 時 00 分 ~14 時 50 分 津田哲也 ことばを用いる活動 (話す・聞く・読む・書く) とその障害 ~上手なコミュニケーションとリハビリ方法の紹介~</p> <p>5. 15 時 00 分 ~15 時 50 分 伊集院睦雄 記憶のしくみ</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) ありません					
9. 開講条件※1 ない	① 最少開講人数 (なし) 定員超過の場合は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月12日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月13日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと</p> <p>・募集定員を超過した場合は、3年生を優先します。</p>					
11. 開設大学への 交通手段	<p><a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。